

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団経営状況報告書

法人の概要（令和7年6月30日時点）

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県教育文化財団
- 2 目 的 鳥取県内の埋蔵文化財の発掘調査及び保存活用並びに鳥取県の生涯学習の振興に資する事業及び施設管理業務を行い、もって郷土の教育文化の向上発展及び生涯学習の振興に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成25年3月21日
(財団法人 鳥取県教育文化財団設立許可年月日
昭和48年3月26日)
- 4 設立登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人 鳥取県教育文化財団設立登記年月日
昭和48年3月30日)
- 5 基本財産 出えん金 100,000円
鳥取県出えん金 100,000円
- 6 役員等 評議員 5人 理事 6人 監事 2人
評議員 上山弘子(元鳥取県教育委員会委員長)
" 眞田廣幸(元倉吉博物館館長)
" 小木寛治(元小学校長)
" 福本慎一(元鳥取県立図書館長)
" 西川昌孝(元鳥取県高等学校PTA連合会会長)
理事長 柳楽利明(元鳥取県立公文書館長)
理事 引田 薫(元小学校長)
" 大西保江(鳥取市生涯学習推進協議会委員)
" 白井靖二(県立米子産業体育館館長)
" 高田健一(国立大学法人鳥取大学地域学部教授)
" 藤田則恵(国立大学法人鳥取大学特任教授)
監事 内田克彦(元(公財)鳥取県国際交流財団常務理事)
" 森木絵理子(税理士)
- 7 職員 21人(うち県派遣職員 6人、県退職職員 5人)

8 事 務 所 鳥取市扇町21番地

令和6年度事業実施状況

1 埋蔵文化財の発掘調査

(1) 発掘調査概要

一般国道9号（北条道路）の改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施した。

遺跡名等	調査面積	契約金額	現場調査期間	備考
長瀬高浜遺跡 (東伯郡 湯梨浜町)	4区 1,816 m ²	285,767,494 円	R6.5.7~12.27	発掘支援業務を委託 して実施
	5区 1,816 m ²	154,637,140 円	R6.5.7~7.26	

(2) 現地説明会

遺跡名	開催日	参加人数	備考
長瀬高浜遺跡（4・5区）	R6.10.5	164名	2回開催（午前 106名、午後 58名）
長瀬高浜遺跡（4区）	R6.11.9	120名	2回開催（午前 70名、午後 50名）

(3) その他

- ・報告書の作成に係る整理作業、筆耕作業（報告書刊行実績なし）
- ・YouTubeチャンネルで、発掘ニュース『長瀬高浜だより THE MOVIE』を公開（Vol.10~Vol.13）
- ・広報誌『新・長瀬高浜だより』を発行・配布（第5号~第7号）、R6 現地説明会特別号

2 教育施設の管理運営

県から指定管理者として指定された鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）、鳥取県立大山青年の家及び鳥取県立むきばんだ史跡公園の施設の管理及び運営を行った。

また、生涯学習の振興に関する業務を行った。

○鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

(1) 施設の管理運営

- ア 使用許可・利用料の徴収
- イ 受付、電話対応、来客対応、利用促進等

(2) 生涯学習の振興

- ア とっとり県民カレッジ講座の企画・運営
- イ 生涯学習情報の提供
- ウ 生涯学習講座の開催
- エ 生涯学習団体等の支援
- オ 中高生のための自主学習スペースの設置
- カ 生涯学習スクール「まなび」の設置
- キ 第17回まなび・ふれあい交流会
- ク その他
 - ・学習相談、入居団体への支援
 - ・生涯学習展示コーナー企画・運営
 - ・ふれあい文庫の企画・運営
 - ・生涯学習情報コーナーの企画・運営

(3) 施設利用状況

利用人数 延べ59,570人

○大山青年の家

(1) 施設の管理運営

- ア 施設設備の維持管理
- イ 施設の利用許可に係る事務（補助業務）、利用料金の徴収
- ウ 生涯学習の振興（補助業務）
- エ 受付、電話対応、来客対応、利用促進等

(2) 事業実施の概要

- ア 主催事業（補助業務）
大山青年の家が企画募集する野外活動・集団宿泊訓練等
春の体験満開フェスティバル・ファミリーエンジョイカヌーなど体験型22事業
- イ 受入事業（補助業務）
活動計画のある5名以上のグループの野外活動（野外宿泊訓練、オリエンテーリングなど）
- ウ 受託事業
星空観察等委託事業

(3) 施設利用状況

利用人数 延べ25,638人

○むきばんだ史跡公園

(1) 施設の管理運営

- ア 施設設備の維持管理
- イ 施設の利用許可、利用料金の徴収
- ウ 普及啓発、活用及び情報発信
- エ 主催事業、受入事業の実施
- オ 来客受付、案内、電話対応等

(2) 事業実施、活用及び情報発信の概要

史跡公園活用促進事業仕様書を遵守しながら、当財団で企画した各種イベントや講座などを実施するとともに、県内外からの修学旅行や地域の学校の校外学習などを受け入れた。

- ア 主催事業
 - ・弥生体験イベント・フェスタ、遺跡活用イベント
 - ・ものづくり講座
 - ・弥生の森講座
- イ 受入事業
修学旅行、校外学習など随時実施 約3,800人
- ウ 情報発信
 - ・ホームページによる情報発信
 - ・Instagram やFacebook、LINE による情報発信
 - ・情報誌等による情報発信
 - ・ポスターやパンフレット、チラシの配布
- エ その他（利用促進策の取組み）
 - ・新たなホームページを制作・公開、新パンフレットの作成・配布
 - ・青谷かみじち史跡公園と連携し、道の駅等への案内看板設置、各種イベントへのPR 出展、エージェントに旅行企画を共同提案するなど連携を図った。
 - ・ペットツーリズムを想定したドッグランの試験運用（11月から3月）
 - ・ツアー誘致（情報説明会・商談会参加、境港クルーズFAM ツアー招致など）

(3) 施設利用状況

利用人数 延べ28,258人

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
特定資産運用益	60	60	0
特定資産受取利息	60	60	0
事業収益	708,193,655	730,762,102	△ 22,568,447
埋蔵文化財発掘事業受託料収益	440,404,634	530,500,890	△ 90,096,256
むきぼんだ受託料収益	98,268,000	55,410,000	42,858,000
県民ふれあい会館受託料収益	105,177,000	91,345,000	13,832,000
大山青年の家受託料収益	48,124,900	39,373,400	8,751,500
利用料収益	15,549,856	13,383,224	2,166,632
取扱手数料収益	669,265	749,588	△ 80,323
雑収益	4,103,676	3,884,090	219,586
受取利息	200,672	3,019	197,653
雑収益	3,682,334	3,830,721	△ 148,387
参加費	220,670	50,350	170,320
経常収益計	712,297,393	734,646,254	△ 22,348,861
(2) 経常費用			
事業費	686,229,957	709,704,310	△ 23,474,353
給料手当	147,698,933	116,737,355	30,961,578
臨時雇賃金	15,280,187	13,134,206	2,145,981
退職給付費用	1,128,000	672,000	456,000
福利厚生費	23,826,317	19,304,873	4,521,444
諸謝金	2,570,620	1,872,700	697,920
旅費交通費	1,421,826	818,852	602,974
食糧費	289,237	195,221	94,016
消耗品費	14,622,226	12,582,746	2,039,480
燃料費	3,724,228	1,681,335	2,042,893
印刷製本費	5,420,320	5,123,335	296,985
光熱水費	24,643,356	23,690,315	953,041
修繕費	4,719,513	3,628,033	1,091,480
通信運搬費	3,605,781	3,692,740	△ 86,959
広告宣伝費	405,900	27,500	378,400
手数料	4,054,377	3,252,153	802,224
保険料	583,712	686,041	△ 102,329
委託費	384,961,994	463,762,408	△ 78,800,414
賃借料	28,418,992	23,781,081	4,637,911
支払負担金	170,714	131,913	38,801
租税公課	18,683,724	14,929,503	3,754,221

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	23,798,382	22,270,635	1,527,747
役員報酬	5,767,154	5,878,082	△ 110,928
給料手当	10,934,942	9,575,218	1,359,724
福利厚生費	2,582,384	2,484,427	97,957
会議費	67,060	104,515	△ 37,455
旅費交通費	34,649	0	34,649
消耗品費	248,808	298,905	△ 50,097
燃料費	40,472	38,342	2,130
印刷製本費	24,200	17,600	6,600
通信運搬費	71,682	74,488	△ 2,806
手数料	65,490	71,245	△ 5,755
筆耕翻訳料	98,736	177,870	△ 79,134
賃借料	1,693,712	1,533,572	160,140
支払負担金	26,464	24,628	1,836
租税公課	2,142,629	1,991,743	150,886
経常費用計	710,028,339	731,974,945	△ 21,946,606
評価損益等調整前当期経常増減額	2,269,054	2,671,309	△ 402,255
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,269,054	2,671,309	△ 402,255
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,269,054	2,671,309	△ 402,255
一般正味財産期首残高	44,686,078	42,014,769	2,671,309
一般正味財産期末残高	46,955,132	44,686,078	2,269,054
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
一般正味財産への振替額	△ 2	△ 2	0
一般正味財産への振替額	△ 2	△ 2	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	0
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	0
III 正味財産期末残高	47,055,132	44,786,078	2,269,054

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	埋蔵文化財発掘事業	生涯学習振興事業 (ふれあい)	生涯学習振興事業 (大山)	生涯学習振興事業 (むきばんだ)		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	2	2
基本財産受取利息	0	0	0	0	2	2
特定資産運用益	0	0	0	0	60	60
特定資産受取利息	0	0	0	0	60	60
事業収益	417,797,818	117,952,665	48,904,665	97,268,000	26,606,816	△ 336,309
埋蔵文化財発掘事業受託料収益	417,797,818	0	0	0	22,606,816	0
むきばんだ受託料収益	0	0	0	97,268,000	1,000,000	0
県民ふれあい会館受託料収益	0	103,177,000	0	0	2,000,000	0
大山青年の家受託料収益	0	0	47,124,900	0	1,000,000	0
利用料収益	0	14,147,295	1,738,870	0	0	△ 336,309
取扱手数料収益	0	628,370	40,895	0	0	0
雑収益	0	3,835,352	193,395	199,370	150,318	△ 274,759
受取利息	0	21,868	6,364	22,122	150,318	0
雑収益	0	3,813,484	63,261	80,348	0	△ 274,759
参加費	0	0	123,770	96,900	0	0
経常収益計	417,797,818	121,788,017	49,098,060	97,467,370	26,757,196	△ 611,068
(2) 経常費用						
事業費	417,797,818	122,413,160	47,580,999	98,437,980	0	0
給料手当	47,774,310	50,579,814	10,294,604	39,050,205	0	0
臨時雇賃金	14,066,328	1,012,402	79,557	121,900	0	0
退職給付費用	96,000	696,000	0	336,000	0	0
福利厚生費	10,152,230	7,896,734	1,515,022	4,262,331	0	0
諸謝金	74,400	426,000	888,220	1,182,000	0	0
旅費交通費	139,930	352,320	224,531	705,045	0	0
食糧費	0	21,524	201,391	66,322	0	0
消耗品費	2,665,587	3,612,497	2,744,920	5,599,222	0	0
燃料費	150,812	66,710	3,148,215	358,491	0	0
印刷製本費	96,800	4,004,506	271,700	1,047,314	0	0
光熱水費	874,536	16,764,673	2,302,132	4,702,015	0	0
修繕費	0	2,713,130	903,563	1,102,820	0	0
通信運搬費	330,400	1,805,147	368,004	1,102,230	0	0
広告宣伝費	0	0	0	405,900	0	0
手数料	256,095	1,817,135	1,069,563	911,584	0	0
保険料	0	58,802	119,900	405,010	0	0
委託費	314,647,025	21,346,624	19,721,964	29,246,381	0	0
賃借料	19,357,876	3,222,801	2,359,155	3,479,160	0	0
支払負担金	4,960	90,868	25,630	49,256	0	0
租税公課	7,110,529	5,925,473	1,342,928	4,304,794	0	0
管理費	0	0	0	0	24,409,450	△ 611,068
役員報酬	0	0	0	0	5,767,154	0
給料手当	0	0	0	0	10,934,942	0
福利厚生費	0	0	0	0	2,582,384	0
会議費	0	0	0	0	78,260	△ 11,200
旅費交通費	0	0	0	0	34,649	0
消耗品費	0	0	0	0	248,808	0
燃料費	0	0	0	0	40,472	0
印刷製本費	0	0	0	0	24,200	0
光熱水費	0	0	0	0	158,518	△ 158,518
通信運搬費	0	0	0	0	118,311	△ 46,629
手数料	0	0	0	0	135,102	△ 69,612
筆耕翻訳料	0	0	0	0	98,736	0
賃借料	0	0	0	0	2,018,821	△ 325,109
支払負担金	0	0	0	0	26,464	0
租税公課	0	0	0	0	2,142,629	0
経常費用計	417,797,818	122,413,160	47,580,999	98,437,980	24,409,450	△ 611,068
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 625,143	1,517,061	△ 970,610	2,347,746	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 625,143	1,517,061	△ 970,610	2,347,746	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	△ 625,143	1,517,061	△ 970,610	2,347,746	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 625,143	1,517,061	△ 970,610	2,347,746	0
一般正味財産期首残高	0	21,629,355	1,916,823	3,807,510	17,332,390	0
一般正味財産期末残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	19,680,136	0
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益	0	0	0	0	2	2
基本財産受取利息	0	0	0	0	2	2
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 2	△ 2
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 2	△ 2
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	100,000	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	100,000	0
III 正味財産期末残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	19,780,136	0

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	259,892,168	345,145,339	△ 85,253,171
売掛金	19,140	0	19,140
未収金	702,509	3,340,386	△ 2,637,877
前払金	12,140	8,187	3,953
仮払金	133,208	25,240	107,968
流動資産合計	260,759,165	348,519,152	△ 87,759,987
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	100,000	100,000	0
基本財産合計	100,000	100,000	0
(2) 特定資産			
公益目的事業積立金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,100,000	3,100,000	0
資産合計	263,859,165	351,619,152	△ 87,759,987
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	193,255,739	288,069,026	△ 94,813,287
前受金	26,220	79,000	△ 52,780
預り金	935,708	1,213,938	△ 278,230
受託精算返納金	22,586,366	17,471,110	5,115,256
流動負債合計	216,804,033	306,833,074	△ 90,029,041
負債合計	216,804,033	306,833,074	△ 90,029,041
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
鳥取県出資金	100,000	100,000	0
指定正味財産合計	100,000	100,000	0
(うち基本財産への充当額)	100,000	100,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	46,955,132	44,686,078	2,269,054
正味財産合計	47,055,132	44,786,078	2,269,054
負債及び正味財産合計	263,859,165	351,619,152	△ 87,759,987

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益事業会計				法人会計	内部取 引消去	合 計
	埋蔵文化財発掘事業	生涯学習振興事業 (ふれあい)	生涯学習振興事業 (大山)	生涯学習振興事業 (むきばんだ)	事務局		
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	181,030,274	29,777,554	7,486,369	21,251,186	20,346,785	0	259,892,168
売掛金	0	19,140	0	0	0	0	19,140
未収金	0	698,938	3,571	0	0	0	702,509
前払金	4,098	1,733	1,640	4,429	240	0	12,140
仮払金	0	0	0	133,208	0	0	133,208
流動資産合計	181,034,372	30,497,365	7,491,580	21,388,823	20,347,025	0	260,759,165
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
定期預金	0	0	0	0	100,000	0	100,000
基本財産合計	0	0	0	0	100,000	0	100,000
(2) 特定資産							
公益目的事業積立金	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
特定資産合計	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
固定資産合計	0	0	0	0	3,100,000	0	3,100,000
資産合計	181,034,372	30,497,365	7,491,580	21,388,823	23,447,025	0	263,859,165
II 負債の部							
1. 流動負債							
未払金	160,259,988	9,212,206	3,920,345	18,450,043	1,413,157	0	193,255,739
前受金	0	26,220	0	0	0	0	26,220
預り金	407,202	254,727	137,351	101,880	34,548	0	935,708
受託精算返納金	20,367,182	0	0	0	2,219,184	0	22,586,366
流動負債合計	181,034,372	9,493,153	4,057,696	18,551,923	3,666,889	0	216,804,033
負債合計	181,034,372	9,493,153	4,057,696	18,551,923	3,666,889	0	216,804,033
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産							
鳥取県出資金	0	0	0	0	100,000	0	100,000
指定正味財産合計	0	0	0	0	100,000	0	100,000
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	100,000	0	100,000
2. 一般正味財産							
(うち特定資産への充当額)	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	19,680,136	0	46,955,132
正味財産合計	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	19,780,136	0	47,055,132
負債及び正味財産合計	181,034,372	30,497,365	7,491,580	21,388,823	23,447,025	0	263,859,165

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) この会計は「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)で行っている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	100,000	0	0	100,000
特定資産 公益目的事業積立金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,100,000	0	0	3,100,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 定期預金	100,000	100,000	0	0
特定資産 公益目的事業積立金	3,000,000	0	3,000,000	0
合 計	3,100,000	100,000	3,000,000	0

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	71,980
	預金	ふれあい、むきばんだ		
		普通預金		246,904,518
		山陰合同銀行 鳥取県庁支店 (事務局)	〃	20,346,785
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい1)	〃	13,844,470
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい2)	〃	2,985,434
		山陰合同銀行 名和支店 (大山1)	〃	7,443,300
		山陰合同銀行 名和支店 (大山2)	〃	43,069
		山陰合同銀行 羽合出張所 (調査室)	〃	181,030,274
		山陰合同銀行 淀江出張所 (むきばんだ1)	〃	21,204,181
		山陰合同銀行 淀江出張所 (むきばんだ2)	〃	7,005
		定期預金		12,915,670
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい)	〃	12,915,670
	売掛金	ふれあい	研修室利用料(キャッシュレス分)	19,140
	未収金	ふれあい、大山	自販機取扱手数料、冷暖房料 労災・雇用保険料	702,509
	前払金	調査室、ふれあい、大山 むきばんだ、事務局	雇用保険料	12,140
	仮払金			133,208
	光熱水費	むきばんだ	電気料金	32,088
	その他仮払金	むきばんだ	傷害保険、ボランティア保険	101,120
流動資産合計				260,759,165
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	山陰合同銀行 鳥取県庁支店 (事務局)	法人確保のための資産	100,000
特定資産				
	公益目的事業積立金	〃	〃	3,000,000
固定資産合計				3,100,000
資産合計				263,859,165
(流動負債)				
	未払金	調査室、ふれあい、大山 むきばんだ、事務局	令和6年度事業の未払分	193,255,739
	前受金			26,220
	研修室等利用料	ふれあい	令和6年度分	26,220
	預り金			935,708
	社会保険料	調査室、ふれあい、大山	人件費に係る預り金	305,139
	所得税	調査室、ふれあい、大山 むきばんだ、事務局	〃	191,110
	住民税	調査室、ふれあい、大山 むきばんだ、事務局	〃	345,600
	その他の預り金	大山	傷害保険料	43,849
	施設使用料	大山		43,010
	刊行物	むきばんだ		7,000
	受託精算返納金	調査室、事務局	委託料精算返納金	22,586,366
流動負債合計				216,804,033
負債合計				216,804,033
正味財産				47,055,132

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおり。

2. 引当金の明細

なし

令和7年度事業計画書

1 事務局

一般国道9号(北条道路)道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査及び北条川河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査についての鳥取県との業務委託契約並びに鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)、鳥取県立大山青年の家及び鳥取県立むきばんだ史跡公園の指定管理に関する協定に基づき、財団の予算編成や決算の作成、理事会、評議員会の開催、また鳥取県からの派遣職員等の人事管理など財団運営に係る事務局業務を行う。

2 調査室

【一般国道9号(北条道路)道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査】

鳥取県から受託する標記の事業について、以下の遺跡に係る出土品等の整理作業並びに報告書作成のための筆耕作業等を行う。

遺跡名	所在地	遺跡の概要
<small>ながせたかはま</small> 長瀬高浜遺跡	東伯郡湯梨浜町 はわい長瀬	弥生時代前期～近世の集落跡、古墳群、畠跡など。特に古墳時代の集落跡は県内最大規模で、過去の発掘調査で出土した埴輪群は国指定重要文化財。

【北条川河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査】

鳥取県から受託する標記の事業について、以下の遺跡に係る発掘調査及び出土品等の整理作業並びに報告書作成のための筆耕作業等を行う。

遺跡名	所在地	遺跡の概要
<small>きたおつみまえ</small> 北尾堤前遺跡	東伯郡北栄町北尾	弥生時代前期～中期の自然流路、中世の溝、水田跡など。

3 県民ふれあい会館

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)の施設の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

【指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで】

管理運営の概要

- 開館時間 午前9時から午後9時(日曜日、祝日は午後5時)まで
- 休館日 年末年始(1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで)
点検等による臨時休館日あり
- 業務内容
 - ・施設設備の維持管理
 - ・利用者の総合受付・案内等
 - ・施設の利用の受付・許可・貸出等、利用料金の徴収
 - ・団体交流室の利用・許可、利用料金及び光熱水費等の徴収

- ・自動販売機の設置
- ・レストランの運営

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

生涯学習センターの設立趣旨や生涯学習施策を進めるための拠点施設であることを十分に認識し、県の生涯学習推進施策に従い、県教育委員会と連携を密にして管理運営にあたることとし、社会教育の推進と県民の生涯学習の機運醸成を図ることを管理運営の基本に据える。

- ・安全・安心・快適な学習環境の提供を行う。
- ・公平・平等な管理運営を行う。
- ・法令等を遵守した適切な施設維持管理を行う。
- ・利用者のニーズを把握し、利用者の視点に立ったサービスの向上を図る。
- ・利用者の増加に努め、利用者等収益増を目指す。
- ・コスト削減を可能にする管理運営に努める。
- ・県民や関係機関との連携を視野に入れた効果的な管理運営を行う。

ア 管理基準・サービスの提供内容

利用者サービスや入居している社会教育団体の活動への配慮から、平日はもとより、土・日の開館を原則とし、休館日は1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの6日間のみとする。ただし、設備点検作業等及び工事を実施するために臨時的に休館日を設ける。なお、令和6年度から利用者の利便性向上の観点から、キャッシュレス決済を導入している。

イ 組織及び職員の配置等

令和7年度の組織及び職員の配置については次のとおりであるが、業務の効率性や効果的な管理運営等を勘案し今後検討していきたい。

また、各種研修会や他機関との交流会などへの職員の積極的な参加等をとおして、資質向上を図っていく。

館長①	副館長①	
総務係長①(兼)	庶務担当 (非常勤①)、施設貸出担当 (非常勤③)	
生涯学習係長①	情報提供担当	生涯学習指導員①、生涯学習相談員 (非常勤①)
	県民カレッジ担当	生涯学習指導員①
	生涯学習推進担当	生涯学習相談員 (非常勤②)
技術管理係長①	技術管理担当	技術職員①
	警備担当	警備員 (非常勤②)

(2) 生涯学習の普及振興事業

事業実施に当たっては、効果的な事業展開を行うため、可能な限り関係団体等と連携及び協働しながら進めるとともに、情報誌や新聞折り込み、チラシ、ホームページ、SNS等を活用する。さらに事業実施後には、アンケート等により受講者のニーズや要望を把握し、受講促進につなげる。

ア 指定管理事業

(ア) 学習相談

社会教育士（生涯学習指導員）や生涯学習相談員を配置し、生涯学習に関する様々な相談に対応する。

(イ) 県内生涯学習団体等の支援

- ・生涯学習スクール「まなび」の設置
- ・まなび・ふれあい交流会
- ・ランチタイムイベント
- ・地域づくりスキルアップ講座

(ウ) 団体交流室入居団体への支援

(エ) 生涯学習展示コーナーの企画・運営

(オ) ふれあい文庫の充実に向けた企画・運営

(カ) 高校生等の自主学習支援

(キ) とっとり県民カレッジ講座（課題解決型、参加型の講座）の企画・運営

- ・市町村連携講座（当日のライブ配信・アーカイブ配信を行う）
- ・特別講座（高等教育機関と連携した講座を設定し、ライブ配信等を行う）
鳥取大学、公立鳥取環境大学、鳥取看護大学・鳥取短期大学との連携講座
- ・とっとり県民カレッジ運営協議会

(ク) 生涯学習情報の提供

- ・県内各学習機関の情報収集及び連携講座の登録
- ・生涯学習情報システム「とっとり県民学習ネット」の運用
- ・生涯学習情報誌「ma・navi」の企画、発行（年6回）
- ・SNS等の活用

イ 自主事業

自主事業については、県民のニーズを把握しながら、予算を確保し、効果的な事業展開を行うため、関係機関等と連携・協働しながら進める。

(ア) 「生涯学習情報提供コーナー」の設置

(イ) 「まちの保健室」の開催

(ウ) 生涯学習講座等の企画・運営

参加型・課題解決型の講座を盛り込むと共に、東・中・西部各地区のバランスを考慮して開催する。

- ・ふるさと再発見生涯学習講座（歴史講座1、自然講座1）
- ・家庭教育支援講座（東部・中部・西部 各1回）
- ・生涯学習公開講座（著名人の講演会）

(3) 利用者数の見込み

令和7年度ホール・講義室・研修室等

() は、減免対象で内数

区 分	社会教育活動のための利用	左以外の利用	合 計
上半期 (4～9月)	(1,010人・100件) 1,050人・110件	(2,050人・190件) 26,780人・2,600件	(3,060人・290件) 27,830人・2,710件
下半期 (10～3月)	(880人・110件) 880人・110件	(3,640人・290件) 32,010人・2,660件	(4,520人・400件) 32,890人・2,770件
合 計	(1,890人・210件) 1,930人・220件	(5,690人・480件) 58,790人・5,260件	(7,580人・690件) 60,720人・5,480件
令和6年度 実 績	(1,625人・244件) 1,760人・256件	(6,712人・454件) 57,810人・4,885件	(8,337人・698件) 59,570人・5,141件

4 大山青年の家

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立大山青年の家の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

【指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで】

管理運営の概要

- 利用時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- 休 所 日
 - ・月曜日
 - ・国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日（その日が日曜日又は土曜日である場合を除く。）
 - ・年末年始（1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで）ただし、大人数の団体の申込みがあるなどの特別な場合は開所とする場合もある。
- 業務内容
 - ・施設設備の維持管理
 - ・施設の利用許可（補助）、利用料金の徴収
 - ・生涯学習の振興（補助）
 - ・受付、来客対応、利用促進等

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

「鳥取県立大山青年の家管理運営に関する協定書」やそれに付属する管理業務仕様書を遵守し、県が行う業務に協力し、連携しながら進める。

経費の節減 施設の維持管理業務の外部委託の場合、県産業振興条例の趣旨を踏まえ、競争入札を実施したり、物品購入でも品質の維持を図りながら、価格比較等を原則に、購入を進める。購入後20年以上経過している電化製品等の備品については、消費電力の少ない機器への更新を積極的に取り組む。

サービス向上・利用促進 利用者等に対しては、笑顔で挨拶の励行、関係者全員で情報共有し思い違いによるトラブルの回避を図るとともに、PRのターゲットを絞るなどの工夫をしながら、SNSやチラシ等を活用した広報を行い利用促進に繋げていく。

利用者の安全確保 日常の巡視点検による異常や損傷の早期発見、器具等の整理整頓、屋外の炊事場、オリエンテーリングコース等の点検・危険物の確認除去等を行うとともに、事業実施の際は利用者に対し安全確保のための注意事項を配布して安全意識を高める。

(2) 管理基準・サービスの提供内容

宿泊施設を伴う公の施設であることから、環境衛生、消防設備など法令に基づく維持管理はもちろん、耐震強化など施してはあがるが46年経過した施設であること、松枯れが進行していることから、日頃の巡視・点検を行い、利用者の安全安心を確保する。

利用者アンケートなどを通じ、利用者等の要望の把握や対応方針の決定、施設のサービス向上等への取り組みに活かす。

また、SDGsゴール4及びゴール15等を意識した事業展開・運営にも積極的に取り組む。

(3) 組織及び職員の配置等

4名の職員を配置し資格を活かした業務の展開、さらには研修を行って業務を円滑に進める。宿泊に伴う早朝、夜間の業務も指導担当と綿密に情報共有しながら進める。

大山青年の家（県直営）

[県職員] 所長① 係長① 社会教育主事① 専門指導員②
非常勤職員（体験活動指導員②）

公益財団法人鳥取県教育文化財団

[常勤] 次長①

非常勤職員（事務職員①、技術指導支援員①、ボイラー技士①）

人材育成については、日常業務を通じて技術向上を図るほか、業務マニュアルを作成し、情報共有を進めたり、接遇や食物アレルギーに関する研修、救急救命講習、労働安全衛生関係の研修等を活用してスキルアップを図る。

(4) 委託・再委託等

産業廃棄物処理や除雪業務など必要に応じて随時外部委託を行う。また、警備、浄化槽維持管理、建物清掃などは外部に委託をして、円滑に業務を行う。

(5) 生涯学習の振興事業

① 主催事業（22事業）

大山青年の家が企画募集する野外活動・集団宿泊訓練等
大山ファミリー登山、エンジョイカヌー外体験型事業等
満天の星を見よう会（年間2回以上）（受託事業）

② 受入事業の野外活動等

活動計画のあるグループ（5名以上）の野外活動等
野外宿泊訓練、オリエンテーション等

(6) 利用者数、収支計画

利用者数は令和2年度を底に回復しているが、コロナ禍前の3万人台までは届かず令和5年度27,535人、令和6年度は25,638人となっている。

団体数では、令和5年度に過去最高の529団体、令和6年度は517団体となっており、コロナ禍を契機に家族や小規模団体の利用が増加している。年間の受入では春の小学校等の利用、夏休み期間を中心とした時期は、予約を断るほどの盛況ではあるが、11～12月、3月は活動メニューの制限や学校・家庭の行事等もあり、予約が少ない状況は従来とあまり変わっていない。

中学校の利用が減少している状況にあっては、大規模な宿泊数の回復は望めないが、近隣の学校や幼稚園、保育園、放課後等デイサービスなどへの積極的誘致活動によって一定の団体数・利用者数を確保していく予定としている。

自然体験活動の提供は社会的課題でもあり、量もしかることながら、より質の良い体験活動が提供できるよう、職員体制も勘案しながら計画立案、事業運営をしていく予定としている。

年度	日帰り(人)	宿泊者(人)	延宿泊者(人)	合計(人)	利用団体数
R7計画	12,000	5,500	6,500	24,000	470
R6実績	13,540	5,601	6,497	25,638	517
R5実績	14,573	5,785	7,177	27,535	529

(7) 県の行う事業についての連携・協力

利用者の受付・計画段階から指導部門と連携を行い、研修内容やスケジュールに応じてボイラー技士の勤務時間帯を調整するなど、円滑な事業実施に向け、密接な連携を行う。県の委託事業（星空観察事業等）へも積極的に協力する。研修後は利用者アンケート回収などの補助、協力を行う。

5 むきばんだ史跡公園

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立むきばんだ史跡公園の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

【指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで】

管理運営の概要

- 利用時間 午前9時から午後5時まで
- 休 所 日
 - ・ 毎月第4月曜日（その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日である場合は、その直後の休日ではない日）
 - ・ 年未年始（1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで）
- 業務内容
 - ・ 史跡公園の利用許可、施設利用料の徴収
 - ・ 史跡公園の普及啓発、活用及び情報発信
 - ・ 史跡公園の受入事業、主催事業の実施
 - ・ その他史跡公園の管理運営に必要な業務
 - i) 利用者及び来園者の受付及び案内
 - ii) サービス提供（売店及び自動販売機による物品等の販売）
 - iii) 施設の利用促進（春季・秋季イベント、利用者等の満足度の向上に繋がるイベントの開催、史跡の管理（復元建物補修、公園門扉開閉等）

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

「鳥取県立むきばんだ史跡公園の管理運営に関する協定書」やそれに付属する業務委託仕様書を遵守し、所長等と密接に連携しながら管理運営を行う。

受入・主催事業における関係機関との連携・協力 青谷かみじち史跡公園とともに「とっとり弥生の王国」の両輪となるよう、同公園や県・市関係部局、観光関係者との連携・協力を推進する。受入・主催事業の実施については、県等と連携を図りながら、体験型の教育施設として質の高い弥生体験活動や古代歴史教育を行う。さらに、財団が実施するイベントについては、独自性を出せるよう工夫をこらし、幅広い年齢層のニーズに応えられる公園施設としての利用促進に繋げる。

経費の節減 施設の維持管理業務の外部委託の場合、県産業振興条例の趣旨を踏まえ、競争入札を実施したり、物品購入においても品質維持を図りながら、入札や価格比較等により購入を進める。草刈り等の管理委託は、安全面に配慮しながら乗用草刈り機を活用して財団職員が行う部分を増やし、経費削減を図っていく。

利用者等の安全確保 施設・設備については、日常の巡視点検により異常や損傷の早期発見を行い、施設の不備による事故を防止するほか、事業実施の際は、関係箇所の草刈りを行うほか、事前に園内の点検を行い、危険箇所等の確認、除去を行い、利用者の安全確保を図る。

景観の美化 広大な史跡公園の園内には、数多くの復元建物や墳丘墓とともに、眼下に見下ろす日本海や大山の山並みなどの素晴らしい景観もある。これらを来園者の方に楽しんでもらうため、園内の草刈りや管理道・遊歩道の整備を重点的に行う。

利用者等へのアンケート実施及び意見の反映、サービス低下の回避方策 引き続き利用者アンケートの実施や現場での声かけ等により、利用者の要望や課題などを把握し、関係者全員で情報共有し、できるだけ解決方策を見つけていく。

史跡管理に係る一定の技術水準を確保する方策 史跡管理に係る技術に関し、一定の水準を保つためには、維持管理作業に係る職員の復元建物の補修の知識や技術が必要である。必要に応じて、外部講師による茅葺技術者講習会の開催や毎月1回程度の県の文化財専門職員等との協議を実施し、技術水準の維持・向上に努める。

(2) 主な管理の基準・サービスの提供内容

職員による施設内の巡視を定期的に行い、事件、事故の未然防止に努めるとともに、職員不在となる夜間や年末年始の休園日は警備会社に委託し、事件、事故、盗難などの未然防止を図る。

施設設備の維持管理で財団職員が対応できないものは、専門業者に業務を委託して対応する。

窓口での聞き取りやメール、アンケートを活用して利用者の声を把握するとともに、意見、要望の内容やそれに対する処理方針及び対応結果はホームページで公開する。

施設設備の維持管理には、財団職員で対応できない部門もあり、これらは法令適用されるものがほとんどであることから、専門業者による定期的な保守点検・警備・検査等を行っていく。

(3) 組織及び職員の配置等

19名の職員を配置し適切な施設設備の管理を行うとともに、財団主催の「むきばんだ日和」や「むきばんだフェスタ」等のイベントなどの実施においては、できるだけ地域連携が図れるような工夫をこらし、県が実施するイベント等については、積極的な協力を行う。また、受付では好感のめたれる来園者対応を行う。

むきばんだ史跡公園

[県職員] 所長① 係長②、主事①、文化財主事②、非常勤職員（史跡管理補助員）①

公益財団法人鳥取県教育文化財団

[常勤] 次長①

総務係 係長①（次長兼務）

総務担当④ [事務職員等（常勤職員①、非常勤職員①、受付員②）]

史跡管理担当⑧ [史跡管理職員②、維持管理作業員⑥]

活用・情報発信係 係長①

活用・情報発信担当 ③ [事務職員等（常勤職員①、非常勤職員②）]

人材育成については、特に接遇研修に重点を置き、外部講師を含めた研修等により、来園者に好感をもってもらえる人材育成を図る。また、史跡公園内の大切な遺跡の保存等のための手法等は、茅葺専門業者や文化財主事の指導等を仰ぎながら研修を重ね人材育成を図る。

適正に会計事務を行うため、公益法人会計に関する各種研修会や県が開催する会計事務の研修会に積極的に参加する。

(4) 生涯学習の振興事業等

○：指定管理者が行う業務、 △：県が主要な部分を担い、指定管理者が運営補助を行う業務
(活用事業)

ア 「史跡を活かした地域振興」に係る活用等事業

- 地域連携による「むきばんだ日和」、「むきばんだフェスタ」の開催（地元高校生の出演や商工会と連携したよなご・マルシェの実施）
- 地場産業との連携（テイクアウト可能な業者と連携し、長時間の滞在を可能にする）
- △ ボランティア活動に参画する地域住民等への支援

イ 「観光資源としての活用」に係る活用等事業

- 令和6年度に県の観光連盟に入会。観光連盟が主催する観光情報説明会に積極的に参加し、各エージェントに観光旅行の企画を提案していく。

ウ 「とっとり弥生の王国情報創造」に係る活用等事業

- 青谷かみじち史跡公園とは、とっとり弥生の王国の一員として連携を図っていく。令和6年度に続き、県内道の駅への案内看板の共同設置を進めるとともに、各史跡公園が実施するイベントの出展やエージェントへの旅行企画の共同提案等の連携を図る。

エ 「弥生文化を体感する」に係る活用等事業

- 引き続き、火起こしや勾玉づくりなどの一般向け体験等メニューの提供を行うとともに、新たな体験メニューを検討し、加えていく。
- △ 県が行う調査研究の成果等を踏まえて行う講座等の実施（弥生の森講座など）

オ 「弥生文化と地域に学び、楽しむ」に係る活用等事業

- 史跡公園及び周辺地域の文化、文化財、名所、旧跡等に関する解説
- △ 県が主催する土曜講座、ジュニア考古学講座、女子考古部の運営補助
- △ 県が主催するシンポジウム、企画展示、専門的な学びの提供に関する講座等の運営補助

(情報発信)

- ア ホームページによる情報発信
- イ InstagramやFacebook、LINEによる情報発信
- ウ 情報誌による情報発信
- エ ポスターやパンフレット及びチラシの配布

(5) 利用者数の見込み 収支計画

令和6年度利用者目標数2万5千人に対し2万8千人を超える実績となった。6年度の実績を分析し、新しい取り組みも試行しながら、令和7年度は3万1千人を利用者目標とする。

区 分	上 半 期	下 半 期	計
令和7年度目標数	17,500人	13,500人	31,000人
令和6年度実績数	15,387人	12,871人	28,258人
令和5年度実績数	11,389人	11,552人	22,941人

収支予算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
①基本財産運用益	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
②特定財産運用益	1,000	1,000	0	
特定財産受取利息	1,000	1,000	0	
③事業収益	576,517,000	863,792,000	△287,275,000	
埋蔵文化財発掘事業 受託料収益	296,076,000	595,426,000	△299,350,000	
県民ふれあい会館 受託料収益	110,120,000	105,177,000	4,943,000	
大山青年の家 受託料収益	50,108,000	48,243,000	1,865,000	
むきぼんだ史跡公園 受託料収益	103,006,000	98,268,000	4,738,000	
利用料収益	16,452,000	15,958,000	494,000	
取扱手数料収益	755,000	720,000	35,000	
受講料収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
④雑収益	4,373,000	4,403,000	△30,000	
受取利息	70,000	5,000	65,000	
雑収益	4,103,000	4,278,000	△175,000	
参加費	200,000	120,000	80,000	
経常収益計	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
(2) 経常費用	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
①事業費	551,174,000	839,366,000	△288,192,000	
役員報酬	0	0	0	
給料手当	195,293,000	154,351,000	40,942,000	
臨時雇賃金	17,318,000	17,045,000	273,000	
退職給付費用	1,153,000	1,152,000	1,000	
福利厚生費	28,321,000	26,107,000	2,214,000	
会議費	0	0	0	
諸謝金	3,271,000	3,781,000	△510,000	
旅費交通費	2,640,000	2,947,000	△307,000	
食糧費	521,000	607,000	△86,000	
消耗品費	13,566,000	11,440,000	2,126,000	
燃料費	10,504,000	3,298,000	7,206,000	
印刷製本費	6,460,000	6,004,000	456,000	
光熱水費	19,213,000	21,129,000	△1,916,000	
修繕費	5,100,000	5,600,000	△500,000	
通信運搬費	4,448,000	4,202,000	246,000	
広告宣伝費	1,181,000	180,000	1,001,000	
手数料	4,367,000	4,000,000	367,000	
筆耕翻訳料	0	0	0	
保険料	867,000	692,000	175,000	
委託費	141,554,000	525,407,000	△383,853,000	
賃借料	73,238,000	33,695,000	39,543,000	
工事請負費	0	0	0	
支払負担金	214,000	172,000	42,000	
租税公課	21,945,000	17,557,000	4,388,000	
予備費	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
②管理費	29,718,000	28,831,000	887,000	
役員報酬	6,238,000	6,249,000	△11,000	
給料手当	12,262,000	11,614,000	648,000	
臨時雇賃金	58,000	58,000	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,082,000	2,981,000	101,000	
会議費	281,000	280,000	1,000	
諸謝金	80,000	80,000	0	
旅費交通費	630,000	630,000	0	
食糧費	0	0	0	
消耗品費	620,000	531,000	89,000	
燃料費	110,000	110,000	0	
印刷製本費	100,000	100,000	0	
光熱水費	290,000	290,000	0	
修繕費	200,000	200,000	0	
通信運搬費	230,000	230,000	0	
広告宣伝費	0	0	0	
手数料	390,000	380,000	10,000	
筆耕翻訳料	277,000	276,000	1,000	
保険料	0	0	0	
委託費	50,000	50,000	0	
賃借料	2,390,000	2,420,000	△30,000	
工事請負費	0	0	0	
支払負担金	45,000	46,000	△1,000	
租税公課	2,385,000	2,306,000	79,000	
予備費	0	0	0	
經常費用計	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
当期經常増減額	0	0	0	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益	0	0	0	
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用	0	0	0	
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	44,686,078	27,971,769	16,714,309	
一般正味財産期末残高	44,686,078	27,971,769	16,714,309	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	0	
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	0	
III. 正味財産期末残高	44,786,078	28,071,769	16,714,309	

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

収支予算書 内訳表

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				小計	法人会計	内部取引消去	合計	前年度 予算額	増減	備考
	埋蔵文化財の発掘調査 及び保存活用事業	生涯学習の振興に 資する事業 (ふれあい)	生涯学習の振興に 資する事業 (大山)	生涯学習の振興に 資する事業 (わかばんだ)							
I. 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益	270,418,000	127,107,000	51,467,000	102,182,000	551,174,000	29,718,000	0	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息						1,000		1,000	1,000	0	
②特定財産運用益	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	1,000	0	
特定財産受取利息						1,000		1,000	1,000	0	
③事業収益	270,418,000	123,167,000	51,258,000	102,016,000	546,859,000	29,658,000	0	576,517,000	863,792,000	△287,275,000	
埋蔵文化財発掘事業 受託料収益	270,418,000				270,418,000	25,658,000		296,076,000	595,426,000	△299,350,000	
県民ふれあい会館 受託料収益		108,120,000			108,120,000	2,000,000		110,120,000	105,177,000	4,943,000	
大山青年の家 受託料収益			49,108,000		49,108,000	1,000,000		50,108,000	48,243,000	1,865,000	
わかばんだ史跡公園 受託料収益				102,006,000	102,006,000	1,000,000		103,006,000	98,268,000	4,738,000	
利用料収益		14,492,000	1,950,000	10,000	16,452,000			16,452,000	15,958,000	494,000	
取扱手数料収益		555,000	200,000	0	755,000	0		755,000	720,000	35,000	
受講料収益		0	0	0	0	0		0	0	0	
広告料収益		0	0	0	0	0		0	0	0	
④雑収益	0	3,940,000	209,000	166,000	4,315,000	58,000		4,373,000	4,403,000	△30,000	
受取利息		6,000	2,000	6,000	14,000	56,000		70,000	5,000	65,000	
雑収益		3,934,000	87,000	80,000	4,101,000	2,000		4,103,000	4,278,000	△175,000	
参加費			120,000	80,000	200,000			200,000	120,000	80,000	
経常収益計	270,418,000	127,107,000	51,467,000	102,182,000	551,174,000	29,718,000	0	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
(2) 経常費用	270,418,000	127,107,000	51,467,000	102,182,000	551,174,000	29,718,000	0	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
①事業費	270,418,000	127,107,000	51,467,000	102,182,000	551,174,000	0	0	551,174,000	839,366,000	△288,192,000	
役員報酬	0	0	0	0	0			0	0	0	
給料手当	81,080,000	55,800,000	12,029,000	46,384,000	195,293,000			195,293,000	154,351,000	40,942,000	
臨時雇賃金	15,642,000	1,396,000	200,000	80,000	17,318,000			17,318,000	17,045,000	273,000	
退職給付費用	97,000	720,000	0	336,000	1,153,000			1,153,000	1,152,000	1,000	
福利厚生費	12,908,000	9,027,000	1,954,000	4,432,000	28,321,000			28,321,000	26,107,000	2,214,000	
会議費	0	0	0	0	0			0	0	0	
諸謝金	192,000	755,000	910,000	1,414,000	3,271,000			3,271,000	3,781,000	△510,000	
旅費交通費	580,000	896,000	331,000	833,000	2,640,000			2,640,000	2,947,000	△307,000	
食糧費	0	117,000	324,000	80,000	521,000			521,000	607,000	△86,000	
消耗品費	5,630,000	3,473,000	1,567,000	2,896,000	13,566,000			13,566,000	11,440,000	2,126,000	
燃料費	7,500,000	144,000	2,500,000	360,000	10,504,000			10,504,000	3,298,000	7,206,000	
印刷製本費	210,000	4,707,000	200,000	1,343,000	6,460,000			6,460,000	6,004,000	456,000	
光熱水費	1,600,000	10,771,000	3,659,000	3,183,000	19,213,000			19,213,000	21,129,000	△1,916,000	
修繕費	500,000	3,000,000	500,000	1,100,000	5,100,000			5,100,000	5,600,000	△500,000	
通信運搬費	740,000	2,308,000	400,000	1,000,000	4,448,000			4,448,000	4,202,000	246,000	
広告宣伝費	0	0	0	1,181,000	1,181,000			1,181,000	180,000	1,001,000	
手数料	439,000	1,806,000	1,162,000	960,000	4,367,000			4,367,000	4,000,000	367,000	
筆耕翻訳料	0	0	0	0	0			0	0	0	
保険料	0	77,000	220,000	570,000	867,000			867,000	692,000	175,000	
委託費	69,999,000	21,620,000	21,937,000	27,998,000	141,554,000			141,554,000	525,407,000	△383,853,000	
賃借料	62,908,000	3,747,000	2,397,000	4,186,000	73,238,000			73,238,000	33,695,000	39,543,000	
工事請負費	0	0	0	0	0			0	0	0	
支払負担金	8,000	109,000	27,000	70,000	214,000			214,000	172,000	42,000	
租税公課	10,385,000	6,634,000	1,150,000	3,776,000	21,945,000			21,945,000	17,557,000	4,388,000	
子備費	0	0	0	0	0			0	0	0	
②管理費	0	0	0	0	0	29,718,000	0	29,718,000	28,831,000	887,000	
役員報酬						6,238,000		6,238,000	6,249,000	△11,000	
給料手当						12,262,000		12,262,000	11,614,000	648,000	
臨時雇賃金						58,000		58,000	58,000	0	
退職給付費用						0		0	0	0	
福利厚生費						3,082,000		3,082,000	2,981,000	101,000	
会議費						281,000		281,000	280,000	1,000	
諸謝金						80,000		80,000	80,000	0	
旅費交通費						630,000		630,000	630,000	0	
食糧費						0		0	0	0	
消耗品費						620,000		620,000	531,000	89,000	
燃料費						110,000		110,000	110,000	0	
印刷製本費						100,000		100,000	100,000	0	
光熱水費						290,000		290,000	290,000	0	
修繕費						200,000		200,000	200,000	0	
通信運搬費						230,000		230,000	230,000	0	
広告宣伝費						0		0	0	0	
手数料						390,000		390,000	380,000	10,000	
筆耕翻訳料						277,000		277,000	276,000	1,000	
保険料						0		0	0	0	
委託費						50,000		50,000	50,000	0	
賃借料						2,390,000		2,390,000	2,420,000	△30,000	
工事請負費						0		0	0	0	
支払負担金						45,000		45,000	46,000	△1,000	
租税公課						2,385,000		2,385,000	2,306,000	79,000	
子備費						0		0	0	0	
経常費用計	270,418,000	127,107,000	51,467,000	102,182,000	551,174,000	29,718,000	0	580,892,000	868,197,000	△287,305,000	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額											
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	21,629,355	1,916,823	3,807,510	27,353,688	17,332,390		44,686,078	27,971,769	16,714,309	
一般正味財産期末残高	0	21,629,355	1,916,823	3,807,510	27,353,688	17,332,390		44,686,078	27,971,769	16,714,309	
II. 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	100,000		100,000	100,000	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	100,000		100,000	100,000	0	
III. 正味財産期末残高	0	21,629,355	1,916,823	3,807,510	27,353,688	17,432,390		44,786,078	28,071,769	16,714,309	